

1500号 & 832の日 大感謝企画 その6

坂口さんと1500号



唐突ですが、ファミ通巻1500号を記念した米作り企画がスタート。今年11月の収穫まで稲作の様子を随時レポートしていきます！

せっかくの記念号なので、何かゲームとのコラボをやりたい！という想いから始まった本企画。我々の唐突な申し出にも関わらず、ミストウォーカーさんにご協力いただき(ホントに懐が深すぎ!)、9月中旬配信予定の『テラバトル2』とのコラボが実現しました。しかも、今回実施するのは、コラボ米作り! 世間にゲームコラボ企画は数あれど、ちょっとこれは聞いたことがない! しかもなんかファミ通っぽい!! というわけで、某●ASH村もビックリの企画をスタートする運びに。今回は珍企画(?)の第1回、“真夏の田植え編”をお届けします。夏に田植えて……!?



↑田植えをしたのは、南国土佐こと高知県。お忙しい中、『テラバトル2』チームからは坂口さんと波多野さんに参加いただきました。

記念コラボ米を作ろう!



POINT 作るのは “テラバトル米ハルヒカリ”!

企画の発端になったのは、とある『テラバトル2』ニコ生配信内で、発表されたばかりのゲーム内キャラクターの“ハルヒカリ”が“なんだかお米っぽい名前だね”という話になったこと。開発サイドにはそんな意図はなく、その場の余談で終わるはずだったのですが……もちろん、そんなおいしい話を放っておくわけはありません。ゲームの最新情報は、本誌106ページから紹介しているので、併せてチェックしてください!

POINT 高知の二期作で真夏の田植えが可能に

田植え企画の実施が決まったのは、7月中旬。田植えは春先の4月ごろに行うのがふつうなのですが、真夏にもできるものなのか!? いろいろと調べた結果、高知県や九州・沖縄など、暖かい気候の地域で行われていることが判明! これらの地域のごく一部では、お米の“二期作”が行われているのです。二期作とは、同じ農地で、年に2回、同じ作物を作る農法。お米の二期作は明治・大正



POINT 収穫まで稲作の様子を徹底レポート

田植えを行ったのは8月上旬でしたが、この場合の稲刈りは10月下旬~11月! というわけで、コラボ米が成長していく様子を、月イチペースでご紹介しましょう。さて、収穫したお米はどうするのか!? ただいま各所と協議中ですが、何らかの形で『テラバトル』ファンの皆様へお届けする予定です。せっかくなので、ハルヒカリデザインの米袋を作ってパツ



『テラバトル2』守護者 **ハルヒカリ**

▶ハルヒカリは、お米の妖精……ではなく、『テラバトル2』に登場する“守護者”のひとり。本作には多数の守護者が登場するが、好きな守護者を設定することで、独自のスキルや能力をプレイヤーキャラクターに付与できる。

ゲーム業界騒然の(?)田植えの様子は次ページをチェック! →

